

事業評価の結果（内容評価項目）

福祉サービス種別 多機能型事業所(生活介護・放課後ディサービス)

事業所名 (上田市 つむぎの家)

第三者評価の判断基準

長野県福祉サービス第三者評価基準の考え方と評価のポイント、評価の着眼点【障がい者・児福祉サービス版】共通項目に係る判断基準による

○判断基準の「a、b、c」は、評価項目に対する到達状況を示しています。
 「a」評価・・・よりよい福祉サービスの水準・状態、質の向上を目指す際に目安とする状態
 「b」評価・・・aに至らない状況＝多くの施設・事業所の状態、aに向けた取組みの余地がある状態
 「c」評価・・・b以上の取組みとなることを期待する状態

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価	着眼点	コメント
A	1 利用者の尊重と権利擁護	(1) 自己決定の尊重	① 利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1 利用者の自己決定を尊重するエンパワメントの理念にもとづく個別支援を行っている。 ■ 2 利用者の主体的な活動については、利用者の意向を尊重しながら、その発展を促すように支援を行っている。 ■ 3 趣味活動、衣服、理美容や嗜好品等については、利用者の意思と希望や個性を尊重し、必要な支援を行っている。 ■ 4 生活に関わるルール等については、利用者と話し合う機会(利用者同士が話し合う機会)を設けて決定している。 ■ 5 利用者一人ひとりへの合理的配慮が、個別支援や取組をつうじて具体化されている。 □ 6 利用者の権利について職員が検討し、理解・共有する機会が設けられている。 	調査対象者は重症心身障がいをお持ちの方ですので、言葉での意思疎通が難しく利用意向を聞くことはできません。個別支援計画作成にあたっては、ご家族、ご両親にアセスメントをとって作成しています。書式は解りやすく、ご家族のサインを頂く等、利用者さんのニーズもご家族に委ねられています。事業所では日々の体調情報をご家族から頂き、その時々表情や反応を見極めて自己決定とし、個別支援計画に沿った対応を実践しています。

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価	着眼点	コメント
		(2) 権利侵害の防止等	① 利用者の権利侵害の防止等に関する取組が徹底されている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 7 権利侵害の防止等のために具体的な内容・事例を収集・提示して利用者に周知している。 ■ 8 権利侵害の防止と早期発見するための具体的な取組を行っている。 ■ 9 原則禁止される身体拘束を緊急やむを得ない場合に一時的に実施する際の具体的な手続と実施方法を明確に定め、職員に徹底している。 ■ 10 所管行政への虐待の届出・報告についての手順等を明確にしている。 ■ 11 権利侵害の防止等について職員が具体的に検討する機会を定期的に設けている。 □ 12 権利侵害が発生した場合に再発防止策等を検討し、理解のもとで実践する仕組みが明確化されている。 	<p>事業所では利用者の方一人に対して、必用に応じて2名以上の職員で対応しており、権利侵害的行為の発生は有り得ない状況にあります。身体拘束関係の書類はご家族のサインを頂いて保管されており、職員も意識して対応しています。</p>
	2 生活 支援	(1) 支援の基本	① 利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 13 利用者の心身の状況、生活習慣や望む生活等を理解し、一人ひとりの自律・自立に配慮した個別支援を行っている。 ■ 14 利用者が自力で行う生活上の行為は見守りの姿勢を基本とし、必要な時には迅速に支援している。 ■ 15 自律・自立生活のための動機づけを行っている。 □ 16 生活の自己管理ができるように支援している。 ■ 17 行政手続、生活関連サービス等の利用を支援している。 	<p>看護師の資格を持った職員が、利用者の方一人に複数付ける事業所として、ご家族は大変安心しております。障がいの重さから、今後も支援なくては自立は考えられない状況です。事業所では、個々の体調の変化に伴い、相談支援専門員に繋ぎご家族と共に考えて、その後のサービスに繋げていく方針をとっています。</p>

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価	着眼点	コメント
			② 利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="789 266 1520 347">■ 18 利用者の心身の状況に応じて、さまざまな機会や方法によりコミュニケーションがはかられている。 <li data-bbox="789 347 1520 428">■ 19 コミュニケーションが十分ではない利用者への個別的な配慮が行われている。 <li data-bbox="789 428 1520 509">■ 20 意思表示や伝達が困難な利用者の意思や希望をできるだけ適切に理解するための取組を行っている。 <li data-bbox="789 509 1520 591">■ 21 利用者のコミュニケーション能力を高めるための支援を行っている。 <li data-bbox="789 591 1520 672">■ 22 必要に応じて、コミュニケーション機器の活用や代弁者の協力を得るなどの支援や工夫を行っている。 	<p>利用者の方のほぼ全員の方は発語がなく、意思伝達は声をかけた時の少しの表情の変化を読み取って行なっています。声をかけてのコミュニケーションや、時には身体に触れてのコミュニケーションで、表情の変化を読み取っています。長年の関わりの経験からそれぞれの思いを察知し、適切な支援に繋がっています。静かなコミュニケーションの中に、深い信頼関係が感じられます。</p>
			③ 利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="789 816 1520 898">□ 23 利用者が職員に話したいことを話せる機会を個別に設けている。 <li data-bbox="789 898 1520 979">■ 24 利用者の選択・決定と理解のための情報提供や説明を行っている。 <li data-bbox="789 979 1520 1060">■ 25 利用者の意思決定の支援を適切に行っている。 <li data-bbox="789 1060 1520 1141">■ 26 相談内容について、サービス管理責任者等と関係職員による検討と理解・共有を行っている。 <li data-bbox="789 1141 1520 1222">■ 27 相談内容をもとに、個別支援計画への反映と支援全体の調整等を行っている。 	<p>利用者の方一人当たりの利用年数は平均13年以上になっており、深い信頼関係が築かれています。アイコンタクトや表情で快適さ読み取り、適切な対応に繋がっています。通所時のご家族からの情報交換をもとに、その日の体調にあわせたメニューで、個別支援計画に沿った対応に心掛けています。</p>

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価	着眼点	コメント
			④ 個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 28 個別支援計画にもとづき利用者の希望やニーズにより選択できる日中活動(支援・メニュー等)の多様化をはかっている。 ■ 29 利用者の状況に応じて活動やプログラム等へ参加するための支援を行っている。 ■ 30 利用者の意向にもとづく余暇やレクリエーションが適切に提供されている。 ■ 31 文化的な生活、レクリエーション、余暇及びスポーツに関する情報提供を行っている。 □ 32 地域のさまざまな日中活動の情報提供と必要に応じた利用支援を行っている。 ■ 33 個別支援計画の見直し等とあわせて日中活動と支援内容等の検討・見直しを行っている。 	<p>日中のサービスとして、週2回のPT訪問や、音楽療法があります。まずは、朝の健康チェックを行ない、その日の体調にあったメニューを提供しています。体調も良く、天候の良い日は散歩に出掛けたり、裏に隣接する障がい者支援施設を訪問したりしています。天候の悪い日は、皆さん好きな音楽を流して、車椅子から降りて天井に輝く光を見て楽しんだり、職員が折る折り紙を見ながら、一緒に作品を作りあげていく楽しみを味わって頂いています。個別支援計画に沿った支援を行ない、半年に1度見直しをして、職員全体で検討と確認を行なっています。</p>
			⑤ 利用者の障がいの状況に応じた適切な支援を行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 34 職員は障がいに関する専門知識の習得と支援の向上をはかっている。 ■ 35 利用者の障がいによる行動や生活の状況などを把握し、職員間で支援方法等の検討と理解・共有を行っている。 ■ 36 利用者の不適応行動などの行動障がいに個別的かつ適切な対応を行っている。 ■ 37 行動障がいなど個別的な配慮が必要な利用者の支援記録等にもとづき、支援方法の検討・見直しや環境整備等を行っている。 ■ 38 利用者の障がいの状況に応じて利用者間の関係の調整等を必要に応じて行っている。 	<p>利用定員が5名(登録者13名)の少人数の中、支援職員は看護師6名を含めた8名の配置と手厚いものになっています。医療的ケアは看護師が行ない、PTを迎えての身体機能の回復訓練、音楽療法の専門家も招くなど、多彩な活動が準備されています。利用者さん個々の障がいに応じたメニューが生まれ、同時に職員も直接学べる場となっています。</p>

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価	着眼点	コメント
		(2) 日常生活支援	① 個別支援計画にもとづく日常生活支援を行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 39 食事は利用者の嗜好を考慮した献立を基本としておいしく、楽しく食べられるように工夫されている。 ■ 40 利用者の心身の状況に応じて食事の提供と支援等を行っている。 ■ 41 利用者の心身の状況に応じて入浴支援や清拭等を行っている。 ■ 42 利用者の心身の状況に応じて排せつ支援を行っている。 ■ 43 利用者の心身の状況に応じて移動・移乗支援を行っている。 	<p>利用登録者13名の利用者の方は全員全介助の重症な方々です。朝の送迎をはじめ、食事介助、おむつ交換、入浴介助とすべて介助のサービスを行なっています。個々の障がいに応じ、日々の状態を把握し慎重な対応を行なっています。入浴の介助も利用者の方一人に対して、看護師さんを含めた3名体制で行なっています。また、し好調査も年間2回行い、皆さんの好きなメニューに心がけています。行事食も年間10回提供され、特に胃ろうの方は、自宅では味わえない皆さんと同じメニューを楽しんで頂いています。</p>
		(3) 生活環境	① 利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 44 利用者の居室や日中活動の場等は、安心・安全に配慮されている。 ■ 45 居室、食堂、浴室、トイレ等は、清潔、適温と明るい雰囲気を保っている。 ■ 46 利用者が思い思いに過ごせるよう、また安眠(休息)できるよう生活環境の工夫を行っている。 ■ 47 他の利用者に影響を及ぼすような場合、一時的に他の部屋を使用するなどの対応と支援を行っている。 ■ 48 生活環境について、利用者の意向等を把握する取組と改善の工夫を行っている。 	<p>建物は古く、構造的にも機能的にも古い印象を受けますが、一番活用している部屋は、南向きに広い窓が設けられているので、明るく広い空間となっています。車いすからも降りて頂き、フラットな畳で寛げて、太陽の日差しを感じて過ごしています。古い建物も日々の掃除が行き届いており、気持ち良く利用できています。広い部屋の隣りが静養室になっており、体調、状態に合わせて、すぐに仕切って利用できるようになっています。</p>

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価	着眼点	コメント
		(4) 機能訓練・生活訓練	① 利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 49 生活動作や行動のなかで、意図的な機能訓練・生活訓練や支援を行っている。 □ 50 利用者が主体的に機能訓練・生活訓練を行えるよう工夫している。 ■ 51 利用者の障がいの状況に応じて専門職の助言・指導のもとに機能訓練・生活訓練を行っている。 ■ 52 利用者一人ひとりの計画を定め、関係職種が連携して機能訓練・生活訓練を行っている。 ■ 53 定期的にモニタリングを行い、機能訓練・生活訓練計画や支援の検討・見直しを行っている。 	週2回の理学療法士が訪問し身体機能訓練を受けたり、音楽療法も定期的に行なうなど、日中活動の工夫がみられます。日々の医療的ケアは看護師の配置に恵まれているので、特別な業務と意識することなく日常生活の一部になっています。
		(5) 健康管理・医療的な支援	① 利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。	b)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 54 入浴、排せつなどの支援のさまざまな場面をつうじて、利用者の健康状態の把握に努めている。 ■ 55 医師又は看護師等による健康相談や健康面での説明の機会を定期的に設けている。 ■ 56 利用者の障がいの状況にあわせた健康の維持・増進のための工夫を行っている。 ■ 57 利用者の体調変化等における迅速な対応のための手順、医師・医療機関との連携・対応を適切に行っている。 □ 58 障がい者・児の健康管理等について、職員研修や職員の個別指導等を定期的に行っている。 	通所の際にご家族からの情報を受け、朝の職員の引き継ぎでその情報を伝達し、その日その日の変化を捉えて、慎重な対応に心掛けています。個々の特性を知り、個別支援計画で目標を掲げ、職員の皆さんで周知し半年に1度は振り返りを行なっています。日々の記録も徹底され、日中の様子を書面でご家族に伝えるなど丁寧な情報交換を行っています。

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価	着眼点	コメント
			② 医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 59 医療的な支援の実施についての考え方(方針)と管理者の責任が明確であり、実施手順や個別の計画が策定されている。 ■ 60 服薬等の管理(内服薬・外用薬等の扱い)を適切かつ確実に行っている。 ■ 61 慢性疾患やアレルギー疾患等のある利用者については、医師の指示にもとづく適切な支援や対応を行っている。 ■ 62 介護職員等が実施する医療的ケアは、医師の指示にもとづく適切かつ安全な方法により行っている。 ■ 63 医師や看護師の指導・助言のもと、安全管理体制が構築されている。 □ 64 医療的な支援に関する職員研修や職員の個別指導等を定期的に行っている。 	<p>医療的な支援は、医師やご家族より看護師がしっかり引き継いで適切に行なっています。職員の多くが看護師さんなので、服薬をはじめ医療的ケアが充実しています。また、緊急時はご家族と直ぐに連絡を取り合うようになっており、その後の対応に繋がっています。</p>
		(6) 社会参加、学習支援	① 利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 65 利用者の希望と意向を把握し、社会参加に資する情報や学習・体験の機会を提供する等、社会参加への支援を行っている。 ■ 66 利用者の外出・外泊や友人との交流等について、利用者を尊重して柔軟な対応や支援を行っている。 ■ 67 利用者や家族等の希望と意向を尊重して学習支援を行っている。 ■ 68 利用者の社会参加や学習の意欲を高めるための支援と工夫を行っている。 	<p>利用者の方の年齢は10代後半から30代までとなっていますが、皆さん重症なため、意思決定はご家族に委ねられています。つむぎの家の理念に「すべての人が自立した幸せな生活を送ることを願い、その実現を目指す」と掲げて、日々温かい和やかな支援で、明るく健康的で安心な暮らしの提供に心がけています。その努力で社会参加と、自立に向け邁進しています。</p>

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価	着眼点	コメント
		(7) 地域生活への移行と地域生活の支援	① 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。	b)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 69 利用者の希望と意向を把握し、地域生活に必要な社会資源に関する情報や学習・体験の機会を提供している。 ■ 70 利用者の社会生活力と地域生活への移行や地域生活の意欲を高める支援や工夫を行っている。 ■ 71 地域生活への移行や地域生活について、利用者の意思や希望が尊重されている。 □ 72 地域生活への移行や地域生活に関する課題等を把握し、具体的な生活環境への配慮や支援を行っている。 ■ 73 地域生活への移行や地域生活のための支援について、地域の関係機関等と連携・協力している。 	<p>重度の重複障がいを持つ方々にとって、「日々生きるためのほとんどの行為を周囲の人々に委ねて生き生かされています。でき得る限りお一人おひとりの利用者の方や、ご家族の思いや幸せ感に寄り添う支援を目指しています。」と運営方針にうたわれています。医療的ケアや特別な介助支援のニーズの高い利用者さんが安心して過ごして頂ける場所として努めています。</p>
		(8) 家族等との連携・交流と家族支援	① 利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 74 家族等との連携・交流にあたっては、利用者の意向を尊重して対応を行っている。 ■ 75 利用者の生活状況等について、定期的に家族等への報告を行っている。 ■ 76 利用者の生活や支援について、家族等と意見交換する機会を設けている。 ■ 77 利用者の生活や支援に関する家族等からの相談に応じ、必要に応じて助言等の家族支援を行っている。 ■ 78 利用者の体調不良や急変時の家族等への報告・連絡ルールが明確にされ適切に行われている。 ■ 79 利用者の生活と支援に関する家族等との連携や家族支援についての工夫を行っている。 	<p>送迎、通所の際に個々のご家族とのやり取りは十分できています。情報・意見・相談などその都度お伺いして、お互いの信頼関係を深めています。また保護者・家族会との行事企画や、合同研修会も年2回実施して交流を図っています。定期的につむぎ広報誌を発行するなど、ご家族との連携にも努めています。</p>

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価	着眼点	コメント
	3 発達支援	(1) 発達支援	① 子どもの障がいの状況や発達過程等に応じた発達支援を行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 80 子どもの発達過程や適応行動の状況等を踏まえた発達支援(個別支援)を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 81 子どもの発達に応じて必要となる基本的日常動作や自立生活を支援するための活動や取組について、個別活動と集団活動等を組み合わせながら実施している。 <input type="checkbox"/> 82 子どもの活動プログラムについてはチームで作成するとともに、子どもの状況に応じた工夫や見直しを行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 83 子どもと保護者に対し、学校及び保育所や認定こども園、児童発達支援事業所等との情報共有、連携・調整をはかっている。 	つむぎの家では生活介護事業の他に、放課後デイサービス、児童発達支援の事業も行ってしています。現在生活介護の登録者10名、放課後デイサービスは3名利用になっています。個別支援計画に基づき、安心安全な支援、機能訓練、創作活動から、レクリエーション、リラクゼーション、健康指導、相談支援まで、利用者さんご本人と、ご家族の思いや夢を共感共有して、その実現に向けて包括的支援を目指しています。
	4 就労支援	(1) 就労支援	① 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。	a)	<input type="checkbox"/> 84 利用者一人ひとりの働く力や可能性を引き出すような取組や工夫を行っている。	非該当
		b)	<input type="checkbox"/> 85 利用者一人ひとりの障がいに応じた就労支援を行っている。			
		c)	<input type="checkbox"/> 86 利用者の意向や障がいの状況にあわせて、働くために必要なマナー、知識・技術の習得や能力の向上を支援している。			
		<input type="checkbox"/> 87 働く意欲の維持・向上のための支援を行っている。				
		<input type="checkbox"/> 88 仕事や支援の内容について、利用者への定期的な報告と話し合いを行っている。				
		<input type="checkbox"/> 89 地域の企業、関係機関、家族等との連携・協力のもとに就労支援を行っている。				

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価	着眼点	コメント
			② 利用者に応じて適切な仕事内容等となるように取組と配慮を行っている。	a) <input type="checkbox"/> b) <input type="checkbox"/> c) <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 90 利用者の意向や障がいの状況に応じた仕事時間、内容・工程等となっている。 <input type="checkbox"/> 91 利用者が選択できるよう、多様な仕事の内容・工程等を提供するための工夫を行っている。 <input type="checkbox"/> 92 仕事の内容・工程等の計画は、利用者で作成するよう努めている。 <input type="checkbox"/> 93 賃金(工賃)等を利用者にわかりやすく説明し、同意を得たうえで適切に支払われている。 <input type="checkbox"/> 94 賃金(工賃)を引き上げるための取組や工夫を行っている。 <input type="checkbox"/> 95 労働安全衛生に関する配慮を適切に行っている。	非該当
			③ 職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫を行っている。	a) <input type="checkbox"/> b) <input type="checkbox"/> c) <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 96 職場や受注先の開拓等により仕事の機会の拡大(職場開拓)に努めている。 <input type="checkbox"/> 97 障害者就業・生活支援センターやハローワーク等との連携を定期的かつ適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 98 利用者の障がいの状況や働く力にあわせて、利用者と企業とのマッチングなどの就職支援を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 99 就労後の利用者と職場との関係づくりなど、職場定着等の支援を必要に応じて行っている。 <input type="checkbox"/> 100 利用者や地域の障がい者が離職した場合などの受入や支援を行っている。 <input type="checkbox"/> 101 地域の企業等との関係性の構築や障がい者が働く場における「合理的配慮」を促進する取組・働きかけを行っている。	非該当